国際交流ひろば 6月号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL. 245/ June 2021

にほんごサロンおしゃべりひろば

「おしゃべりひろば」では，様々なゲストを呼んで，日本語でのフリートーキングを行います。鹿児島に住んでいる外国人のみなさんのお越しをお待ちしています！

① 6月13日（日）13:30～14:30

～日本のアートを体験しよう！～

習字体験（ゲスト:協会職員）

② 7月8日（木）10:30～11:30

～Covid-19・HIV などの感染症について知ろう！～

感染症について（ゲスト:鹿児島市役所職員）

※参加には，申込みが必要です。詳しい内容は，facebook から！

かごしま県民交流センター６階 情報サロン で 英語絵本 が閲覧できます！

今年は，早々に梅雨になり，なかなかお子さまとの外遊びができないですよね。

県民交流センター６階 情報サロンには，当協会所蔵の英語絵本を展示しています。

その場でご覧いただけるスペースがございますので，外遊びの代わりに，お子さまと英語絵本の世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。

※本の貸出は行っておりませんので，ご注意ください

国際交流プラザの 新刊紹介

にほんでいきる ―外国から来た子どもたち―

著:毎日新聞取材班 / 発行:明石書店

日本で暮らす外国籍の子どものなかには，学校に通っていない／通えない子どもがいます。そんな子ども達が「どのような状況に置かれ，どのようなことを思い，どのように生きているのか。」（明石書店 HP 紹介文より）

外国籍の子ども達の学びのあり方を問う１冊です。

料理から暮らしと社会が見える 世界の台所探検

著:岡根谷実里 / 発行:青幻舎

家庭の台所と食卓からは、その土地の歴史や社会背景までもが見えてきます。観光ガイドブックとは違う、その国に住む“普通の人々の暮らし"の旅へ！（青幻舎 HP 紹介文より）

当協会 YouTube でも「県内在住外国人がつくる母国の料理」動画を公開中。そちらもぜひご覧ください。

おやっとさあ！国際交流員です！　金　孝真（韓国）

毎週水曜日、鹿児島県国際交流協会で「ランチタイムトーク韓国語」を開催しております。常連の受講生の中には、私と特別な縁のある方がいらっしゃいます。

私の同期の石川県国際交流員は、2019 年 2 月、ポルトガル旅行を終え、ドイツのフランクフルトに向かっていました。その時、彼女の隣の席にはツアーで訪れた日本の方がいらっしゃいました。その方は、満面の笑みを浮かべながら、彼女に声をかけてくださいました。日本語が話せる彼女でしたが、初対面の方との会話に緊張したのか、恥ずかしがりながら小声で答えました。まもなく緊張はほぐれ、おふたりは「どこに住んでいるのか」、「何の仕事をしているのか」など、いろいろな話をしました。

会話は盛り上がって…

彼　女：今、国際交流員になるため、最終面接試験の結果を待っています。
隣の方：私、国際交流員の存在を知ってますよ。元々韓国文化に興味があって、文化講座などに参加したりしています。
彼　女：そういえば、今年の配属先の中に鹿児島もありますね。私、今年で三浪目ですが、どうしても合格したいです！
隣の方：できると思いますよ。もし結果が出たら、教えてくれませんか。
彼　女：いいですよ。（手書きのメモを渡しながら）私の連絡先です。

いつの間にかフランクフルトに着き、おふたりは別れのあいさつをしました。

彼　女：連絡します。さようなら、お元気で。
隣の方：鹿児島に遊びに来てくださいね。さようなら、お元気で。

それから数か月後、ランチタイムトーク韓国語の終了後に、ある受講生の方が私のところに来られました。その方は、手書きのメモを見せながら…

受講生の方：この人、知ってますか。
私　　：あれ！私の同期ですが…。えっ、お知り合いですか。
受講生の方：そうです。たまたま飛行機で隣の席に座ったんです。

そうですね。その手書きのメモは、まさに私の同期の連絡先でした。これは、偶然とは思えないような出来事でしょう。私は、共通の知り合いがいることに驚きながらもとても嬉しかったです。

彼女は、この間のゴールデンウィークに鹿児島に遊びに来ました。その時、受講生の方にも貴重なお時間を割いていただき、久々の再会を楽しみました。おいしい黒豚しゃぶしゃぶを食べながらいろいろな話もしたり、受講生の方と旦那様、彼女、私の 4 人で霧島に遊びに行ったりもしました。

霧島神宮

霧島温泉郷：湯けむりの景色

彼女は以前こう言いました。
「たまたま飛行機で隣の席に座って、短い時間だったけど、鹿児島のあたたかさを感じた。それがきっかけになって、きっと合格して国際交流員になると決意を固めた」と。

今回、受講生の方のおかげさまで、同期の国際交流員への鹿児島ならではの素敵なおもてなしができました。これからもこのご縁を大切にしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします！

鹿児島県から出発した JICA 海外協力隊員は現在累計でおよそ 900 名。今回はその中で 2019 年度1次隊として、インドに派遣された竹原 辰昇(たけはらたつのり)さんの活動をご紹介します。

【インドの国旗】
オレンジはヒンドゥー教を、緑はイスラム教を、中央のシンボルは仏教を表すと言われている。

【インド情報】
人口:13 億 6,641 万人(2019 年世銀資料)
面積:328 万7469㎢(インド政府資料)
宗教:ヒンドゥー教、イスラム教、キリスト教、シク教、仏教、ジャイナ教(インド政府資料)
言語:ヒンディー語、その他21言語

～帰ってきた青年海外協力隊員～ ＼かごんま出身／

派遣国:インド×職種:コミュニティ開発

インドは、大きな国です。北部ではヒマラヤ山脈を仰ぎ、アラビア海・ベンガル湾・インド洋の3海に面する南部に至るまでの広大な国土の上に、数えきれない民族・言語・文化がひしめき合っています。

僕の任地は北部のデラドゥンという街。地方都市らしくのんびりした、居心地の良い街です。郊外の農村で生活している養蚕農家さん達を対象に、生計向上などを目標に活動していました。

図 1 農家の女性たちとのワークショップ

赴任して間もなく、配属先のおじちゃんが急に「お前はイスラム教徒が好きか？」と聞いてきました。「俺はヒンドゥー教徒だし、イスラム教徒は嫌いだ」と言うのです。これは適当な返事をしてはいけないぞと感じ、「日本にはヒンドゥー教徒もイスラム教徒も多くないから、あんまり出会ったことが無くて、好きも嫌いもないよ」と答えました。試された気がしてモヤモヤが残りましたが、そのうち段々と任地での生活に慣れ、同僚たちの人となりが掴めてくると、ほとんどがヒンドゥー教徒である配属先の中に、数人のイスラム教徒がいることが分かりました。そして、僕に質問をしてきたあのおじちゃんも、イスラム教徒の同僚と分け隔てなくお喋りして笑いあい、楽しそうに働いていたのです。

図 2 配属先の同僚たちと

僕はなんだか安心して、そのことを近所の友人に話すと「それがインドだよ。色々な宗教や文化が混ざってぶつかり合っていても、実際のところ『その多様性こそがインド』ってことを誇りに思っているし、だからこそ“インド人であること自体”について、全員が誇りを持っているんだよ」と教えてくれました。

素晴らしい様な都合がいい様な…。それはそれ、これはこれ、なのでしょうか。ともあれ、インドにいると感じる、包み込まれる様な懐の深さの理由に触れた気がして、やっぱり面白い国だなぁ～と再認識したのです。

新型コロナの感染拡大により、活動の途中で帰国しましたが、必ずインドに帰り、またあの底知れない多様性に揉まれたいと願ってやみません。

「留学・ワーキングホリデーセミナー」

～ 海外で 学ぶ・働く・生活 を 体験してみませんか？ ～

令和３年８月 開催予定！

留学・ワーキングホリデーを考えていらっしゃる方，またその保護者の方を対象に、留学・ワーキングホリデーセミナーを８月に実施する予定です！

「手続きの方法は？」「費用はどれくらいかかる？」「仕事はどう探すのだろう…。」などの基本的な情報と，コロナ禍における現在の渡航状況や，現地の状況などもお話しします。

かごしま県民交流センターで開催予定ですので，興味のある方や「夢を諦めたくない！」という方は，ぜひご参加ください。日時が決定次第、ホームページ・Facebook にてお知らせします。

※新型コロナウイルスの影響により、中止にする場合がございます。ご了承ください。

令和２年度のセミナーの様子

国際交流プラザにある 留学，ワーキングホリデーの資料は自由に閲覧ができます。

ホームページ QR コード

Facebook QR コード

がいこくじんそうごうそうだんまどぐち 外国人総合相談窓口

鹿児島にお住まいの外国人の方のための相談窓口です。生活，在留資格，労働，医療，福祉などで困ったことがありましたら，お気軽にご相談ください。

対応言語：日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミャンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フランス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語/シンハラ語/ヒンディー語

鹿児島県国際交流協会内

TEL：０７０－７６６２－４５４１

E-mail：kiasoudan@gmail.com

Facebook

本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会

（ 火曜～日曜 ９：００～１７：００ ）

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

かごしま県民交流センター1階

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: https://www.kiaweb.or.jp/

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc

「国際交流ひろば」は，ホームページにも毎月掲載しています。ご自由にダウンロードしてください。